

神村学園	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
愛工大名電	2	0	2	0	0	0	3	2	×	9



初優勝の瞬間、マウンドに駆け寄って喜びを爆発させるナイン（中日新聞提供）

第七十七回選抜高校野球大会の決勝戦が四月四日、兵庫県の阪神甲子園球場で行なわれ、神村学園（鹿児島）と対戦した愛工大名電

は投打に圧倒、9対2で突き放し、前回準優勝の雪辱を果たして初Vを達成しました。愛知県勢による春制覇は十六年ぶり十回目。名

愛知勢16年ぶり 応援団にも優秀賞

創部50年目に快挙達成

愛工大名電が第77回選抜高校野球で初優勝

電野球部はことし創部五十年で、四年連続八回目の選抜出場で頂点に上り詰めました。また名電は、応援団優秀賞にも選ばれました。今大会は三月二十三日に開幕、名電は一、二戦を完封勝ちして波に乗り、紫紺の優勝旗を手に入れました。写真グラフィックなど④⑤面に。



愛知工業大学
愛知工業大学情報電子専門学校
愛知工業大学名電高校
愛知工業大学附属中学校

目次:

万博大学関連	2
18年度大学入試	3
甲子園初V	4・5
卒業・入学式	6
主な人事	9
話題あれこれ	10

発行所

名古屋電気学園
〒464-8540
名古屋市千種区若水3-2-12
Tel (052) 721-0201

21世紀・万博大学が開学

長久手会場・EXPOホールで式典
初講義は宇宙飛行士・毛利衛さん

「愛知万博」に協賛して愛知工業大学が計十三回開催する公開講座「21世紀・



後藤淳学長



豊田章一郎名誉学長

本山キャンパスで開所式

名古屋の都心に初のサテライト施設
市民講座など開かれた大学目指す

今年開設された大学院経営情報科学研究科の講義をはじめ、オンラインで、市民講座など、広く地域の人たちにも活用してもらおうと建設していた初のサテライト・キャンパス、愛知工業大学本山キャンパスが名古屋市千種区東山通一に完成、四月二日午前十一時から開所式が行なわれ



テープカットする後藤淳理事長（中央）ら

ました。後藤淳理事長ら名古屋電気学園幹部らによるテープカットに続き、約八十人が出席して式典や記念講演会、懇親会が開かれました。②面に。

万博大学」の開学式が四月九日、長久手会場・EXPOホールで開かれました。式には大学生や一般市民らの受講生、それに来賓ら合わせて約三百五十人が出席。二〇〇五年日本博覧会協会長の豊田章一郎万博大学名誉学長、名古屋電気学園理事長の後藤



淳万博大学学長のあいさつなどに続いて、宇宙飛行士の毛利衛さんが「地球生命として未来への挑戦」をテーマに第一回講義をしました。講義の様子は、遠隔授業システムにより、名電高校や本山キャンパスをはじめ姉妹校の中国・東南大学へも発信されました。十二回までは豊田市八草町の愛工大講義室などで開催、最終回・修了式典はEXPOホールで行なわれます。②面に。

① 第一回講義をする毛利衛さん

須田相談役が観光テーマに講演

愛工大・本山キャンパスの開所式

4月2日の愛工大本山キャンパス開所式。後藤淳学園理事長、後藤泰之大学学長、鈴木達夫大学経営情報科学部長、野村健太郎大学院経営情報科学研究科長らがテープカットし、式典に続いて東海旅客鉄道株式会社(JR東海)の社長、会長を務めた須田寛相談役が「新産業観光論」と題して記念講演しました=写真⑧、⑨はキャンパス外観。須田相談役は、歴史的文化的に価値のある産業文化財、生産現場、産業製品を観光対象とする「産業観光」についての持論を展開。「ものづくりと地域発展の原点に立ち、ネットワークの構築や情報発信、他観光との連携が重要になる」と強調しました。



新入生は合計2308人

学園全体で2215人が巣立つ

平成十七年度の名古屋電気学園各設置校入学式が、四月五日の愛知工業大学を皮切りに六日は愛工大名電高校と附属中学、そして八日に愛工大情報電子専門学校、順で行なわれしました。

一方、卒業式は三月一日に名電高校から始まり、三月十九日の愛工

卒業生	1,311人	大学	1,457人	新入生
	68人	大学院	75人	
	96人	専門学校	95人	
	669人	高校	574人	
	71人	中学	107人	
	2,215人	合計	2,308人	

大ですべての日程を終了、学園全体で二千二百十五人が巣立っていききました。写真⑩は学校の新入学者数は上の通りで、大学は工学部が千百六十六人、経営情報科学部は二百九十九人。大学院博士前期課程は工学研究科六十人、今年新設された経営情報科学研究科が十五人となつています。中学は、クラスを増やして三クラスに編成です。

野村健太郎教授が大分大名誉教授に

経営情報科学部情報科学科の野村健太郎教授(4月1日付で大学院経営情報科学研究科長)に、3月16日付で前任の国立大学法人大分大学(中山巖学長)から「名誉教授」の称号が贈られました。「在職中、教育上及び学術上多大な功績をあげた」のが授与理由で、3月28日に大分大学学長室で中山学長から野村教授に称号が授与されました。

酒井忠雄教授が日本分析化学会の研究懇談会長に

工学部応用化学科の酒井忠雄教授が3月1日、社団法人日本分析化学会フロロインジェクション研究懇談会会長に選任されました。事務局は、大学の環境分析化学研究室になります。

山田英介教授らの論文がゴム協会優秀論文賞に

工学部応用化学科の山田英介教授ら4人による共著論文が、社団法人日本ゴム協会の第72回通常総会で第52回優秀論文賞に選ばれました。論文のテーマは「パーオキシサイド架橋E P D Mの構造と動的特性に関する研究」です。

工学部都市環境学科の建部謙治教授が、日本インテリア学会東海支部長に就任

任期は平成17年4月から3年間。

19大学72人が受講

単位互換の万博大学講座

愛知工業大学では、愛知学長懇話会(四年制四十九大学)がとりまとめている平成十七年度単位互換科目に六科目を登録、公開しています。ことしは愛知万博開催に合わせ「21世紀・万博大学」を開講していることから、特別バージョンの「特別講義 万博大学」フロンティアの探求(全

好評開講中「21世紀・万博大学」

主会場はいつも満員

愛知万博に協賛する愛知工業大学の「21世紀・万博大学」は、四月九日に開学して以来、好評裡に回を重ねています。毎回、著名人の講演が直

学年対象、二単位)を公開講座に組み入れています。万博大学講座の受講登録者数は、他大学が国立2大学を含む19大学の七十二人。最も多いのは名古屋産業大学と豊田工業大学の八人で、次いで名古屋大学と名古屋外国語大学の七人などとなっています。

一方、愛工大二一四年生の受講は百十九人となり、おり、新一年生は六十人が受講しています。

に聴けるとあって、主会場の愛工大10号館(初回と最終回は長久手会場・E X P Oホール)の大講義室は、大学生や一般の受講生で熱気に溢れています。名電高校や本山キャンパスでも、大勢が受講しています。



◇第2回 野依良治氏◇



◇第3回 清水信義氏◇



◇第4回 坂村健氏◇

大学の平成18年度入試日程・専攻別募集人員

一般トップは1月29日の前期日程

募集総数は1320人 3月15日の後期で締めくくり

愛知工業大学の平成十八年度入試日程と学科・専攻別募集人員が、左に掲載した二つの表のようにより決まりました。募集人員は十七年度と全く同じで、表にある「F」はフレックス履修、「E」はイブニング履修を表しています。また、大学

入試センター試験は一月二十一日、二十二日の二日間にわたって実施されますが、愛工大の「大学入試センター試験を利用する入試」(日程などの表では「センター」とだけ表記してあります)は、愛工大としての試験はなく、出願手続きだ

けが必要です。一方、前期日程の前二日間と中期日程については、愛工大以外の会場でも受験できるようになっていきます。日程と試験制度、開催地は真ん中の表の通りです。ただ、三重会場については、日によって会場が四日市、津と変わりますので、気をつけてください。このほか、入学検定料、受験料目、入学金、授業料など詳しいことは入試部入試広報課へ問い合わせてください。

Table with columns: 入試制度, 出願期間, 試験日, 合格発表. Rows include 推薦 (総合, 一般, 女子学生, 社会人1次, 社会人2次) and 一般 (前期日程, 前期日程奨学生, 中期日程, 後期日程, センター1次, センター2次).

愛工大以外
の入試会場

【前期日程】

1月29日 (一般) 名古屋、岐阜、四日市、浜松、静岡、富山、東京、松本、大阪、岡山、広島、北九州

1月30日 (一般・奨学生) 名古屋、岐阜、津、浜松、静岡、金沢

【中期日程】

2月16日 (一般) 岐阜、津、浜松、大阪、富山

問い合わせ先 (入試部入試広報課)

Tel : 0565-48-8121 Fax : 0565-48-4840

Table with columns: 学部, 学科, 専攻, 募集人員 (F, E). Rows include 工学部 (電気学科, 応用化学科, 機械学科, 都市環境学科) and 科経学営部情報 (情報科学科, マーケティング情報学科).

入試説明会 5～6月に15会場で開催

Table with columns: 開催日, 開催地, 会場名. Rows list dates from 5/17 to 6/10 and locations like 名古屋, 岐阜, 津, 浜松, 静岡, 東京, 富山, 金沢, 福井, 松本, 彦根, 大阪, 高松, 岡山, 福岡.

高校の進路指導担当者らに愛工大をよく知ってもらい、平成十八年度入試で愛工大受験を指導してもらえればと、入試部はことしも五、六月に計十五会場での入試説明会を開催します。日程・会場は右表の通りで、五月十七日の名古屋ガーデンパレス会場を皮切りに、六月十一日の福岡・ホテル日航福岡会場を締めくくります。開催は、名古屋会場が午後三時～午後四時半、その他はいずれも午後二時～午後三時半。国立大の受験制度見直しなどに対応するため、東京と福岡会場が追加されました。

愛工大名電ナイン

◇1回戦(3月26日)

大産大付(大阪)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛工大名電	0	0	0	2	0	0	0	0	×	2

◇2回戦(3月30日)

宇部商(山口)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛工大名電	0	0	0	1	0	1	0	0	×	2

◇1月31日=選抜出場決定
初Vへの1歩を踏み出す



◇3月5日=選抜旗授与式
昨年大会の雪辱を誓う



◇3月10日=選抜壮行会
8クラブが全国大会へ



◇3月18日=選抜出発式
応援エールに励まされ



◇感激の優勝旗◇



◇喜びをかみしめながら◇



◇応援団優秀賞も◇



4月5日 優勝報告会



大勢の人たちの出迎えをうけて学校へ凱旋しました



④優勝旗を飾り、結果報告する倉野監督⑤選手祝福する後藤淳理理事長



応援団が祝福のエール



感動をありがとう

◇力 投◇

一、二戦で完封勝ちした斎賀洋平投手
|| 中日新聞提供



◇準々決勝 (4月1日)

愛工大名電	0	0	0	2	0	1	2	0	0	5
天理 (奈良)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2

◇準決勝 (4月3日)

愛工大名電	1	2	0	0	0	4	0	0	1	8
神戸国際大付 (兵庫)	1	0	0	0	4	0	0	0	1	6

◇ハイタッチ◇



決勝戦1回裏無死三塁で、柴田亮輔選手の犠飛で先制の生還をし、佐々木孝徳選手(8番)とハイタッチする三塁走者・山田周平選手
= 中日新聞提供

◇やったぞ優勝だ◇



初優勝の瞬間、沸き立つスタンド
= 中日新聞提供

◇快 打◇

大会2ホーマーを放った堂上直倫三塁手
|| 中日新聞提供



◇学園表彰◇

後藤淳理事長から賞状授与



大勢の来賓や学校関係者が祝福



◇祝賀懇親会◇

4月22日 優勝祝賀会

◇監督の謝辞◇



謝辞を述べる倉野監督

◇応援エール◇



春夏連覇を願う盛大なエール

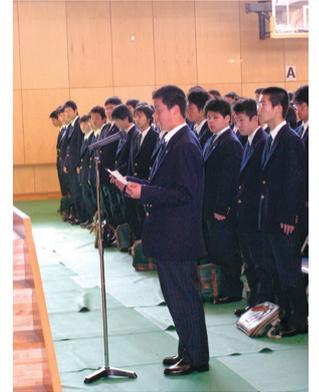


専門学校

Ⓛ卒業式 Ⓧ入学式



大学 Ⓛ卒業式 Ⓧ入学式



高校 Ⓛ卒業式 Ⓧ入学式



卒業式 アラカルト 入学式

各設置校の卒業式と入学式を、卒業生代表の証書授与、新入生代表の宣誓に図柄を揃えてグラフをつくって見ました。

男子大学生に後藤すゞ子先生奨学金

学園長だった故後藤すゞ子先生の遺志に基づき、就学のあるがままに学費負担に困難を生じた設置校の学生・生徒に支給される「後藤すゞ子先生奨学金」が3月29日、大学の後藤泰之学長から工学部電気学科1年の男子学生に贈られました。父親を早く亡くし、今年1月には住宅が火事で全焼。教科書やパソコンなど、授業に必要なものをすべて焼失してしまいました。

中学 Ⓛ卒業式 Ⓧ入学式

水野君(大学)と梅村君(高校)に大矢奨学金

学園監事だった故大矢覚明氏の遺志に基づき、愛工大附属中学から愛工大名電高校へ進学した生徒、名電から愛工大へ進学した学生のうち、成績優秀者各1人に贈られる「平成17年度大矢奨学金」の交付式がこのほど、大学と学園本部で行なわれました。

大学工学部機械学科機械工学専攻・水野靖朗君への交付式は、4月5日の入学式後に大学本部棟1階学長室で行なわれ、後藤泰之学長が「しっかり勉強し、充実した学生生活にしてください」と激励して水野君に奨学金を手渡しました。

また、附中から名電普通科(メイトコース)に進学した梅村直也君への交付式も、入学式後の4月6日に学園本部棟5階の応接室で行なわれ、後藤淳理理事長が「学問の道はまだ長いけれど、頑張ってください」と激励、梅村君に奨学金を贈りました。

授与 奨学金

大学で選抜奨学生5人に採用通知書

平成17年度奨学生入試で愛工大に入学した学生の中から、特に成績優秀者を選んで授業料減免などの特典を与える「選抜奨学生」の採用通知書交付式が4月5日の入学式後、大学A I Tプラザで行なわれました。ことしの対象者は、工学部機械学科知能機械専攻の朝蔭規文君と高津直之君、土木工学専攻の木村聡君、都市環境学科建築学専攻の今井康介君、建築環境学専攻の中村綾子さん。後藤泰之学長が1人ひとりに交付書を手渡したあと「大学4年間を奨学生として過ごせるよう、しっかり勉強してください」と激励しました。

7月30・31日に「まるごと体験ワールド」

開催日	テーマ	対象	定員	開催時間	担当教員	参加費
7月30日	クラフト風車を作ろう	小4以上	10人	10:00~14:00	気：一柳 勝宏教授 雪田 和人助教授	2,500円
	万博パビリオンを紙で作ろう	小4~中学生	20人 20人	10:00~12:00 13:00~15:00	建：曾我部博之教授	1,000円
	透過型電子顕微鏡で原子像に挑戦	高校生	6人	10:00~16:00	子：岩田 博之講師	2,500円
	マイコンシステムにチャレンジ	高校生	8人	10:00~16:00	情：小西たつ美講師	1,000円
	よく飛ぶ竹とんぼを作ろう	小4以上	30人	10:00~13:00	知：岩永 弘之教授	1,000円
	紙飛行機に挑戦	小4以上	12人 12人	10:00~12:00 13:00~15:00	機：水谷 充助教授	1,000円
	愛ちゃんに続けーめざせ北京五輪の星	小4~中学生	40人	10:00~15:00	マ：石垣 尚男教授	1,000円
7月31日	川の生き物の観察会	小学~高校生	90人	10:00~15:00	環：内田 臣一助教授	1,500円
7月30日 7月31日	地震を体験しよう	小学~高校生	30人 30人	10:00~12:00 13:00~15:00	環：正木 和明教授	1,000円
	パソコン分解講座	小学~高校生	50人	10:00~16:00	土：四俵 正俊教授 鈴木 森晶助教授 気：新宮 博康助教授	1,000円

気：電気学科電気工学専攻 子：電気学科電子工学専攻 情：電気学科情報通信工学専攻
 知：機械学科知能機械工学専攻 機：機械学科機械工学専攻
 建：都市環境学科建築学専攻 土：都市環境学科土木工学専攻 環：都市環境学科建築環境学専攻
 マ：マーケティング情報学科マーケティング情報専攻

パソコン分解講座や地震体験

暮らしに直結した身近なテーマを選び、小学生から高校生まで、それに保護者も一緒に楽しみながら「科学」してもらおうと、愛工大ではことしも7月30日（土）と31日（日）の2日間、大学キャンパスなどを会場に「まるごと体験ワールド」を開催します。4月に完成した地域防災研究センター会場では、高層ビル最上階でのゆっくりとした地震振動を体験出来るほか、紙で万博パビリオンを作るコースなどあわせて10テーマの体験ができるようになっています。

開催日ごとのイベント内容、対象学年、参加費などは上表のとおりです。参加希望者ははがき、Fax、Mailに①郵便号②住所③氏名④学校名⑤学年⑥電話番号⑦参加希望テーマ⑧同伴する保護者数一を明記の上、6月20日（月）～7月2日（土）に下記のあて先まで申し込んでください。希望者多数の場合は、抽選となります。なお生き物観察会に小学生が参加する場合は、保護者の同伴が必要です。

〒470-0392 豊田市八草町八千草1247
 愛知工業大学エクステンションセンター
 「まるごと体験ワールド」係
 電話： 0565-48-8121（代表）
 ファクス： 0565-43-1335
 メール： e-center@aitech.ac.jp



昨年のイベントから ⑥川の生き物観察会⑦パソコン分解講座

オープンキャンパス 8月3日に開催

愛工大は、高校生たちにも大学をもっとよく知ってもらうと、八月三日午前十一時からオープンキャンパス二〇〇五を開催します。施設や専攻別学科紹介をはじめ、来年度入試の方法や出題傾向など、愛工大のすべてが分かります。大学生活を身近に体験できる研究室での学科デモも実施されるほか、参加者にはランプレゼントがいろいろあります。問い合わせは入試広報課へ。

大学祭ことしのテーマは

「フェニックス」（不死鳥）

第45回愛知工業大学祭は10月15、16日をメインに多彩な行事を繰り広げますが、このほど大学祭のテーマが「フェニックス」に決まりました。実行委員会の話では、エジプト神話に登場する不死鳥にあやかり、訪れた人の心に永遠の感動を刻みたいとの願いを込めたのだそうです。

愛工大鉄道研究部は名古屋、大、名城大、中部大、岐大の各鉄道研究会と協力、四月二十八日から五月五日まで名古屋・栄の丸栄百貨店で開かれた鉄道模型展に参加しました。五月三日から三日間は、屋上の仮設軌道でミニSLや電車が子どもたちを乗せて走りまわりました。写真。

模型展でミニ列車走らす



「二〇〇六中部の私大展」開く

名古屋 古橋助教がロボットの模擬講義

入試方法や施設、講義の特徴など、大学のすべてを受験生や保護者にも知ってもらうと五月十四、十五日の二日間、名古屋市熱田区の名古屋国際会議場で「二〇〇六中部の私立大学展」が開かれました。

東海四県の八十一

大学が参加。愛知工業大学のブースでは、入試部の教職員が揃いのシャツスタイルで高校生らに対応、イメーჯキョラクター「鉄人28号」もブース脇で方向転



会場で愛きょうを振りまく鉄人28号

換や倒立などの技を披露しました。また、愛知県私大広報委員会の創立四十周年を記念、工学部の古橋秀夫助教が「大学で学ぶ二足歩行ロボット技術」をテーマに模擬講義をしました。

愛工大後援会が定時総会を開催



平成十七年度の愛知工業大学後援会定時総会が四月五日、愛和会館に保護者約六百五十人が出席して開かれました。写真。大学幹部

や後援会役員の紹介に続いて、後藤泰之学長と弓場忠道会長のあいさつがあり、議事に移りました。平成十六年度事業報告と決算を承認したあと、平成十七年度事業計画と予算案を原案通り承認し、新しい役員に次みなさんを選出しました。

- ▽会 長 弓場忠道 (再)
- ▽副会長 津川英明 (再)
- ▽副会長 神谷昭行 (新)
- ▽副会長 戸田澄雄 (再)
- ▽監 事 原田正道 (新)
- ▽監 事 加藤大三 (新)

◇平成16年度学部就職状況

学科	卒業者	進学者	その他	就職者
電気工学科	152	15	2	135
電子工学科	136	7	5	124
応用化学科	156	14	19	123
機械工学科	153	7	6	140
経営工学科	1	0	1	0
土木工学科	135	6	12	117
建築学科	147	6	27	114
建築工学科	100	3	15	82
情報通信工学科	120	5	9	106
経営情報学科	122	1	8	113
マーケティング	90	4	16	70
計	1,312	68	120	1,124

※専攻制導入前の学科名。また経営工学科は、経営情報科学部に改編前の工学部学科名
※マーケティング=マーケティング情報学科

学生七百人が情報収集 学内企業研に二四社

早い段階から、学生に就職希望企業の情報収集を始めてもらうと三月十六、十七日の二日間、大学のA I Tプラザ一階ホールでことし二回目の学内企業研究会が開かれました。写真。百二十四社が三十一社ずつ二日間、午前と午

後の部に分れてブースを出展。学生たちは、資料を手に企業を入念に選びながら人事担当者らと面談、会社概要や採用条件などの説明に聞き入っていました。二日間で約七百人の学生が訪れ、最新の



◇愛知大学野球1部春季リーグ戦速報

- ▽愛知大戦 愛工大 4-1 愛知大、愛工大 1-4 愛知大、愛工大 8-6 愛知大=愛工大勝ち点1
- ▽中部大戦 愛工大 6-3 中部大、愛工大3-14 中部大、愛工大 5-3 中部大=愛工大勝ち点2
- ▽愛知学院戦 愛工大 3-5 愛院大、愛工大 2-8 愛院大
- ▽名城大戦 愛工大 1-0 名城大、愛工大 4-6 名城大、愛工大 5-6 名城大
- ▽中京大戦 愛工大 0-8 中京大、愛工大 2-1 中京大、愛工大 3-4 中京大

※愛工大：4位=6勝8敗、勝ち点2

【おくやみ】

元工学部建築工学科教授・坂本順 (さかもと・じゅん) さん (71) = 3月24日死去。告別式は3月26日午後1時から、名古屋市千種区城山新町1-1の覚王山日泰寺舍利殿で。喪主は妻・恵 (けい) さん。

元高校教諭・松井郁雄 (まつい・いくお) さん (75) = 4月16日死去。告別式は4月19日午前11時から、名古屋市千種区千種2-19-1のいちやなぎ中央斎場で。喪主は学園財務部経理課係長の長男・俊浩 (としひろ) さん。

主な人事 (4月1日=事務職員は課長級以上)

◇任命

(学 園) 常任顧問 (事務局長・総務部長)	西井 松生
(大 学) 経営情報科学部マーケティング情報学科特任教授	竹内 弘之

◇新規採用

(大 学) 工学部都市環境学科教授	八木 明彦
工学部電気学科教授	久野 和宏
工学部機械学科教授	松室 昭仁
経営情報科学部情報科学科教授	中田 信正
経営情報科学部情報科学科教授	西田 耕三
基礎教育センター教授	小栗 友一
基礎教育センター講師	伊藤 健
入試部次長	藤墳 秀則
(高 校) 教諭	磯野 孝子
教諭	松岡 秀明
教諭	中根 文彦
教諭	伊藤 宏樹
教諭 (常勤講師)	出村 享市
教諭 (常勤講師)	小宮 裕希
教諭 (常勤講師)	國廣 祐子
教諭 (常勤講師)	伊藤 綾子
教諭・中学教諭 (常勤講師・中学常勤講師)	伊藤 真哉
養護教諭	後藤 邦子

◇新規委嘱

(大 学) 入試部参事	林 博明
学生支援本部就職支援センター就職課長	加藤 武治
大学院工学研究科ポストドクトラル研究員	ケン・フー・チュアー
大学院工学研究科ポストドクトラル研究員	松本 一彦
大学院工学研究科ポストドクトラル研究員	汪 昕
(高 校) 常勤講師・中学常勤講師 (非常勤講師)	山田 勝道
常勤講師 (非常勤講師)	米村 神菜
(中 学) 常勤講師・高校常勤講師	沼田 敏明
常勤講師・高校常勤講師	杉山 直樹

◇昇格

(学 園) 事務局長・財務部長・秘書室長 (事務局次長・財務部長・秘書室長)	三輪 博美
事務局総務部長 (総務部次長)	林 憲二
事務局財務部次長・会計課長・予算課長 (会計課長・予算課長)	川出 善晴
(大 学) 工学部機械学科教授 (助教授)	酒井 春雄
工学部都市環境学科教授 (助教授)	曾我部博之
経営情報科学部情報科学科教授 (助教授)	鈴木 晋
基礎教育センター教授 (助教授)	小原 史朗
工学部電気学科助教授 (講師)	菱田 隆彰
工学部応用化学科助教授 (講師)	大矢 公彦
経営情報科学部情報科学科助教授 (講師)	小橋 勉
事務局営繕課長 (課長心得)	齋藤 舉周
(専門学校) 教授 (助教授)	山内 康義
助教授 (講師)	中山 貴子

◇所属異動

(学 園) 事務局参与 (事務局管理部参与)	高田 宣章
(大 学) 学生支援本部就職センター次長 (入試部次長)	石川 貴之

◇兼務

(大 学) 経営情報科学部事務室・本山キャンパス事務室事務長 (経営情報科学部事務室事務長)	松沢 勝義
入試部参事・学生支援本部エクステンションセンター事務部参事 (入試部参事)	吉田 光善

3月31日で退職された方々です (再雇用者は省略しました)。

(学 園) 事務局総務部総務課 (愛名館食堂) 嘱託職員・三木正子▽事務局管理部管財課技術職員・志茂文雄

(大 学) 工学部電気学科特任教授・内山晋▽工学部機械学科特任教授・久野精市郎▽研究支援本部総合技術研究所特任教授・吉川俊夫▽工学部都市環境学科教授・藤川壽男▽工学部電気学科助教授・前田昭徳▽学生支援本部エクステンションセンター事務部参事・宇都宮貞文▽事務局営繕課長・山内信行▽工学部事務室事務主任・中野めぐみ▽大学院工学研究科ポストドクトラル研究員・チャンドラセカラン・ラマサミ▽大学院工学研究科ポストドクトラル研究員・張宇▽大学院工学研究科ポストドクトラル研究員・路志浩

(高 校) 教諭・生田銀朗▽教諭・滝沢秀夫▽教諭・鈴木幸之助▽常勤講師・村林涉▽常勤講師・中学常勤講師・川上雅弘▽常勤講師・中学常勤講師・堀場進矢▽常勤養護講師・吉本幸子

ボールペンや鉛筆など不要な筆記具の提供を 万博作品「智恵の門」の林さん 愛工大キャンパスで近く制作始める

愛知万博にオブジェ「平和行進曲Ⅱ 智恵の門」(写真)を出展する台湾出身の芸術家・林世宝さん(米ニューヨーク市在住)のアトリエとして、愛知工業大学は豊田市八草町の八草キャンパスにスペースを提供することにしました。林さんは五月二十日ごろ来



日、場所を決定して制作活動を開始する予定ですが、材料に使うペンや鉛筆などが不足気味なことから、各設置校の教職員に対し「不要な筆記具を提供して」と協力を求めています。「智恵の門」は、直径三五センチ、厚さ二五センチの円板上に、高さ約四センチの「凱旋門(がいせんもん)」をイメージした門がつくられま

す。「凱旋門」は武力による征服の象徴ですが、林さんは筆記具で制作する「智恵の門」で「ペンは剣よりも強し」を強くアピール、「平和の象徴」としての門にしたいとしています。このアイデアが万博協会の公募で採用となり、九月一日―二十五日(万博最終日)に瀬戸会場・市民パビリオンに展示される予定です。門は人間が二人通れるほどの幅があり、人が通るとセンサーが作動、水の流れる音や小鳥の鳴き声が聞こえてくるそうです。

東南大研究員の 高建明さんに博士号

中国・東南大の教員で、訪問研究員として愛工大で研究を重ねた高建明さんの論文「各種材料を用いたセメント系複合体の界面挙動に関する研究」が審査に合格。三月十九日の大学卒業証書・学位記授与式で、後藤泰之学長から博士号(工学)が授与されました。

世界的なトランペット奏者

ナカリヤコフさんが名電吹奏楽部訪問

ヨーロッパを中心に演奏活動をしている世界的な



トランペット奏者、セルゲイ・ナカリヤコフさんがフランス在住が3月4日、愛知県芸術劇場でのリサイタルを前に、ピアノ奏者の姉ヴェラさんとともに名電

電高校の吹奏楽部を表敬訪問しました。主催テレビ局の好意で実現したもので、ナカリヤコフさんらは約50人の部員に素晴らしい演奏を披露したり(写真)、音楽の楽しさを語ったりしました。ナカリヤコフさんは1977年生まれで、幼いころはピアノを学んでいましたが、9歳の時、交通事故に遭遇。長時間座ることができなくなり、父の指導でピアノをトランペットに換え、猛練習を続けたそうです。

高校相撲部を学園表彰

スポーツなどで全国レベルの活躍をした個人、団体を顕彰する学園表彰が5月2日行われ、高校相撲部の沢田勉監督、板倉将昭コーチと選手6人に後藤淳理事長から賞状と記念品などが贈られました(写真)。相撲部は、3月20日に高知県で行われた第56回全国高校相撲新人選手権大会・団体で10年ぶり、2回目の全国優勝を果たしました。なお、選抜高校野球で初優勝した野球部の倉野光生監督、織田秀彦部長、小宮裕希コーチと部員20人も学園表彰に輝きました。部員は4月22日の優勝祝賀会の席上、表彰されています。



相撲部の受賞者は次のみなさん(マル数字は学年) 青山智昭②、木村亮②、平田怜②、堀田賢一②、高橋徹①、周戸健太郎②

編集後記

かつて、一世を風靡(ふうび)したテレビCMに「腕白でもいい。たくましく育ってほしい」というのがあります▼忌避と願望を、逆接的につなぎ合わせたコピーで、なかなかの優れたものだと思いますか? ▼最近では、ラジオCMの「進化ではない。それは誕生」がいいかなと思っっています▼これも、PRしたいことをグツとこらえ、これから始めるんだと謙遜してみせているところが、うまい! じゃありませんか▼車を走らせていて、コピーをまとめました。「合流ではない。それは割り込み」。自分勝手なドライバーがいかに多いことか▼身の回りをみても、色々思い浮かびます。「頑張っているのではない。それは当然の仕事」▼努力することと、通常の仕事をこなしていくことを、同義語と勘違いしている人が多すぎます▼JR西日本の事故は、犠牲者が多いことと合わせ、対応の悪さが厳しく指摘されています▼危機管理が組織的に機能しないと、「組織ではない、それは集団」といわれてしまいうす(柳)